



1年生	2年生	3年生
154名	171名	135名

## 防災拠点校としての取組 -防災 DAY、シェイクアウト訓練-

生徒が防災や食、地域とのつながりについて考え、防災を身近に捉えるとともに、「自らの命を守る力」や「いざというときに行動できる力」を育むことを目的に、6月1日(月)に「防災DAY」を実施しました。

1 時間目は、「日頃できないことが非常時にできるはずがない」をテーマに、北九州市若松区における地域防災の取組についての講演が行われました。その後は学年やグループに分かれ、防災と食にかかわるコンサートや、煙・水消火器体験、救命体験、ロープワーク体験、蓄電車両の活用などの体験活動に参加しました。



地域防災に係る講演

「防災DAY」の実施にあたり、日本防災士会の皆様をはじめ、消防署、自衛隊、企業の皆様方など、多くの講師・ボランティアの方々にご来校いただきました。貴重な講演やコンサート、体験活動を通して、生徒たちは防災に関する新たな気づきや学びを得ることができ、大変有意義な時間となりました。

ご協力いただいた皆様に、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



救命体験の様子



水消火器体験の様子

また、6月19日(金)には、今年度第1回めのシェイクアウト訓練を実施しました。

地震発生時、生徒が自らの身を守るための正しい判断と行動をとること、そして教職員が生徒の安全確認を迅速かつ円滑に行うことは極めて重要です。

本校では、今年度も、総合的な学習の時間や、シェイクアウト訓練等を通して、防災教育に継続して取り組んでまいります。

ご家庭におかれましても、この機会にぜひ防災について話し合っただけであれば幸いです。



シェイクアウト訓練の様子

## 学校の経営方針について Part2

前号に続き、本校の経営について発信させていただきます。はじめに、「経営の重点」の一つめ。

### 防災の視点に立った食に関する指導の充実

についてです。

本校は昨年度から2年間、福岡県より「防災の視点に立った食に関する指導の推進」の研究指定を受けています。開校以来培ってきた防災教育の基盤を大切にしながら、日常生活や災害時など様々な場面を想定し、望ましい食生活の在り方について自ら考えることができる生徒の育成をめざします。

昨年度の実践をベースに、防災と食について考えを深める場の設定や「防災給食」の実施などを通して、生徒の食に関する力をさらに高めてまいります。なお、本年11月には、県内の小中学校に向けた研究報告会も予定しています。

次に、経営の重点の二つめ。

### 縦のつながりと横のつながりのある互恵関係を築く協働的な活動の充実

についてです。

本校が、長年取り組んできている活動ですが、今年度も計画的なリレーション活動や「学びの共同活動」を基盤とする授業実践を継続してまいります。これらを通じて、互いに良い影響を与え合える関係を築き、生徒間のつながりを育んでいきます。

また、今年度はリーダーの育成にとどまらず、「フォロアーの育成」にも注力いたします。具体的には、1・2年生が主体的に活躍できる場の設定や「フォロアー会」の実施を通して、双方が「支え・支えられる、つながりのある関係」の構築に努めてまいります。

## 7月の主な行事(予定)



7/1(水)	交通安全指導
7/3(金)	中体連糟屋区大会(水泳)
7/8(水)	生徒の時間(いじめゼロサミット)
7/9(木)	PTA 運営委員会
7/11(土)	中体連筑前地区大会(~18日)
7/17(金)	1学期終業式